

一部負担金の減免

# 適用実績高い八尾・東大阪

## 先進自治体の基準参考に運動を

大阪府内の市町村が国保加入者に実施している医療費の窓口負担減免制度の利用状況が、大阪社会保険推進協議会の調査で明らかになった(表)。

自治体によって制度の適用実績に差が大きいことが分かった。経済的負担による受診抑制を防ぐためにも制度の充実と活用が望まれる。

一部負担金の減免は、本人が医療機関の窓口で支払う医療費(医療費の自己負担割合)が減額・免除される制度。国民健康保険法第44条にもとづき市町村が独自に基準を定めて実施している。府内には制度はあっても適用実績がゼロの市町村も少なくない。

結果からは東大阪市、八尾市が高い適用実績を示す。所得などの対象基準や申請時の提出書類、申請から決定に要する日数など、利用しやすいの違いが実績の差になっているようだ。八尾市では申請から2日で決定されるのに対し、大阪市では一カ月もかかるという。

### 利用者目線の制度に

寺内順子・大阪社協事務局長の話

利用者の目線にたった制度にすることが必要です。一時的な失業・病気が高くなっています。命や健康を守るためにお金が無くても給付を受けられることが必要です。

大阪府内の主な市町村国保一部負担金減免実施状況

自治体名	2010年度加入世帯数(適用件数)	利用率	2010年度影響額(千円)	申請から決定のめやす	申請に必要な書類	基本減免期間(最長減免期間)
大阪市	488037(4)	0.00%	488	1カ月	申請書、収入内訳、医師意見書、給与証明書、給与外収入申告書	3カ月(12カ月)
八尾市	46506(3348)	7.20%	88004	2日	申請書・所得状況報告書、医師意見書	6カ月
豊中市	63743(53)	0.08%	5872	10日	申請書、医師意見書、収入申告書	3カ月(6カ月)
吹田市	50741(123)	0.24%	6161	7日	申請書、家族及び収入状況調査、医師意見書	3カ月(6カ月)
池田市	15782(24)	0.15%	8488	10日	申請書、医師意見書、給与証明書	6カ月(12カ月)
摂津市	14632(49)	0.33%	5727	10日	申請書、医師意見書	3カ月(6カ月)
枚方市	61080(35)	0.06%	7345	15日	申請書、医師意見書、家族及び収入状況調査	3カ月(6カ月)
寝屋川市	41937(11)	0.03%	1936	3-4日	申請書、医師意見書	1カ月
東大阪市	88117(8310)	9.43%	217075	5日	申請書	6カ月(24回)
柏原市	11734(57)	0.49%	1942	7日	申請書、医師意見書、収入状況申告書	3カ月(6カ月)

\*加入世帯・適用実績・影響額は2011年5月の大阪社協国保調査データによる

使える減免制度をつくるとは、市民の運動です。先進的な自治体の制度を参考にしつつ、利用しやすい制度に改善を求めるとは、市民の運動です。

# 私とマラソン

田島 真治 (泉南市)



リレーエッセイ 271

学生時代は野球部に所属していたが、2年半程前にダイエット目的で走り始めた。

というのも、開業して3年が経つが、結婚後ろくに運動もせず暴飲暴食を繰り返した揚げ句、開

業時にはなんと身長168センチ体重85キロ。まさにメ

一大決心して走り始めることと見る見うちに体重は減少し、3カ月ぐらいで10キロ減り、現在は70キロ程度を維持している。

毎日ジョギングしていると人間欲がでるのか今までダイエット目的でしていたジョギングが、最近のマラソンブームもあり、何か大会に出て記録がほしいと思いはじめた。



絵 藤田 進 (河内長野市)

歯科医師の先輩にマラソン通の人がいて、一緒にマラソン大会に参加するようにになった。自分の実力がタイム(記録)として残るのを、最後まで走り続けるという目的

(ゴール)があるマラソン大会に参加するという事で、今までのダイエット目的からランナーとしての出発をむかえた。約2年前程である。最近では、ランニングでひと汗かいた後のビール

を楽しみに走っている。「頑張った後に飲む冷えたビールの味」をイメージしつつ、ランニングを日々続けているのかもしれない。

昨年第一回大阪マラソンが10月30日に開かれ、秋のなほ路を2万8千169人が完走した。私も運よく抽選で当選し3万人のランナーの中の一人として出場した。前日に大学の同窓会があり、お酒の量を控えつつもたつもりだったがジョギ

## クリサイ情報

譲ります

「歯科医療機器」「機材名」セファロ付パノラレントゲン(ヨシダ、パノラ15C)【条件等】定価400万円を100万円。購入後6年経過。使用回数少なく非常に状態は良好。【連絡先】協会新聞部

※協会は紹介のみで、掲載内容の確認や交渉は当事者間でお願いします。掲載についてのお申し込みは新聞部まで。

## 協会行事案内

お申し込みは 電話 06-6568-7731 ファクス 06-6568-0564

患者をモンスターにしない接遇ークレームの初期対応を中心に

確定申告研究会 税理士まかせにせず、まず自分で確認を  
日時 2月25日(土) 午後3時~5時  
会場 保険医会館 定員 50人  
講師 柄溝宗生氏(協会顧問税理士団)

伝える、伝わる、魅力的な文章の書き方  
日時 2月25日(土) 午後6時~8時30分  
会場 保険医会館 会費 無料 定員 50人  
講師 西岡健二氏(日本機関紙協会大阪府本部理事)

女性医師・歯科医師の会 原発事故の影響から子どもを守るために  
日時 2月25日(土) 午後2時30分~4時  
会場 梅田阪急ビルオフィスタワー26階貸会議室  
講師 崎山比早子氏(国会原発事故調査委員、元放射線医学総合研究所主任研究官)

三島地区総会・記念講演 最近の障害者歯科治療について  
日時 3月4日(日) 総会午前10時~10時30分、記念講演10時30分~正午  
会場 茨木市福祉文化会館101号(阪急「茨木市」駅徒歩9分、JR「茨木」駅徒歩7分)

大阪市西部地区・南部地区総会・記念講演 精神疾患患者と歯科治療よくみられる不安障害患者と認知症患者への対応  
日時 3月11日(日) 総会午前10時~10時30分、記念講演10時30分~午後1時  
会場 M&Dホール 定員 1000人  
講師 清水聖保氏(医療法人聖心会清水クリニック院長・精神科医)

南河内地区総会・記念講演 顎顔面口腔領域における骨再生医療の最前線ー日常の歯科臨床にどこまで取り入れられるか?  
日時 3月18日(日) 総会午前9時30分~10時、記念講演10時~12時  
会場 保険医会館 会費 会員無料  
講師 岩井聡一氏(大阪大学大学院歯学研究所口腔外科学第二教室助教) 定員 50人

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です。※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。